

Add-on Program 「多言語・多文化社会」 2008 年度 1 学期 市民聴講生募集

東京外国語大学多言語・多文化教育研究センターでは、多言語・多文化化する日本社会のいまを学ぶ教育プログラム『Add-on Program 「多言語・多文化社会」』を開講しています。第一線の実践者・研究者を講師にお招きした刺激溢れる授業です。一般の市民の皆様も、これらの講義を市民聴講生として受講できます。ふるってご応募ください。

○募集期間：2008 年 3 月 3 日～17 日
○応募資格・方法・費用・定員の詳細は、東京外国語大学オープンアカデミーのウェブサイトをご覧ください。
<http://www.tufs.ac.jp/common/is/openuniv/index.html#Anchor-3800>

○開講科目・スケジュール

1. 多言語・多文化社会論入門 I

*外国人労働者をめぐる具体的な事例について、現場のゲスト講師を招いて考えます。

責任者：青山 亨 4 月 15 日より毎週火曜日 14 時 50 分～16 時 20 分 113 教室

日付	テーマ	講師
4 月 15 日	オリエンテーション	青山 亨 (東京外国語大学教授)
4 月 22 日	異文化体験シミュレーション：カード・ゲームを 楽しもう	杉澤経子 (東京外国語大学多言語・多文化教育研究センタープログラムコーディネータ)
5 月 13 日	留学生との交流活動 1	岡田昭人 (東京外国語大学准教授)
5 月 20 日	留学生との交流活動 2	岡田昭人
5 月 27 日	多文化社会概論 1)：グローバル化と移民・外国人	塩原良和 (東京外国語大学准教授)
6 月 3 日	多文化社会概論 2)：国際労働力移動と国民国家の 多言語・多文化化	小井土彰宏 (一橋大学)
6 月 10 日	多文化社会概論 3)：日本社会における多文化共生 への課題	奥島美夏 (神田外語大学専任講師)
6 月 17 日	多文化社会に生きる 1)：在日コリアン	金迅野 (川崎市ふれあい館)
6 月 24 日	多文化社会に生きる 2)：「ニューカマー」	大工廻 実 (厚木市外国籍市民懇話会)
7 月 1 日	多文化社会に生きる 3)：外国人を支援する人々	杉澤経子

2. 多言語・多文化社会論 (言語技能入門 I)

*教育・司法・医療などの現場における実践的通訳の基礎を学びます。

責任者：川口健一 4 月 14 日より毎週月曜日 10 時 40 分～12 時 10 分 115 教室

日付	テーマ	講師
4 月 14 日	入門 I のオリエンテーション	川口健一 (東京外国語大学教授)
4 月 21 日	コミュニティ通訳者に求められる心得・マナー	前田節子 (心理カウンセラー・東京外大非常勤講師)
4 月 28 日	司法現場での通訳実践	川口健一
5 月 12 日	教育現場での通訳実践	王龍藝群 (兵庫県多文化共生サポーター)
5 月 19 日	外国籍児童生徒の求める通訳支援	早川秀樹 (多文化まちづくり工房代表) ほか
5 月 26 日	外国人住民から見た法律制度	大木和弘 (弁護士)
6 月 2 日	外国籍児童生徒支援者から見た教育制度	田中阿貴 (多文化共生センター東京)
6 月 9 日	外国人にとっての医療制度	松野勝民 (MIC かながわ副理事長・済生会神奈川病院ソーシャルワーカー)
6 月 16 日	医療現場での通訳実践 (1)	前田節子 (心理カウンセラー)
6 月 23 日	医療現場での通訳実践 (2)	田中ネリ (臨床心理士)
6 月 30 日	コミュニティ通訳者としての文化の翻訳	藤谷純子 (武蔵野市国際交流協会コーディネーター)
7 月 7 日	コミュニティ通訳者としての文化の翻訳	未定
7 月 14 日	まとめ	川口健一

3. 多言語・多文化社会論（歴史）

*多言語・多文化社会の歴史的背景を、日本と世界を比較する視点から学びます。

責任者：野本京子 4月17日より毎週木曜日9時～10時30分 114教室

日付	テーマ	講師
4月17日	ガイダンス（授業の狙いと方法-対象地域）	野本京子（東京外国語大学教授）
4月24日	日本における多言語・多文化社会の歴史と現在（1）	米谷匡史（同 大学准教授）
5月1日	日本における多言語・多文化社会の歴史と現在（2）	河路由佳（同上）
5月8日	中国における多言語・多文化社会の歴史と現在	澤田ゆかり（同上）
5月15日	インドネシアにおける多言語・多文化社会の歴史と現在	青山 亨（同上）
5月22日	マレーシアにおける多言語・多文化社会の歴史と現在	左右田直規（同 准教授）
5月29日	小括	野本京子
6月5日	イギリスにおける多言語・多文化社会の歴史と現在	佐久間孝正（立教大学教授）
6月12日	フランスにおける多言語・多文化社会の歴史と現在	工藤光一（東京外国語大学准教授）
6月19日	ロシア・東欧における多言語・多文化社会の歴史と現在	篠原 琢（同上）
6月26日	アメリカ合衆国における多言語・多文化社会の歴史と現在	佐々木孝弘（同 教授）
7月3日	カナダにおける多言語・多文化社会の歴史と現在	大岡栄美（明治学院大学非常勤講師）
7月10日	ブラジルにおける多言語・多文化社会の歴史と現在	鈴木 茂（東京外国語大学教授）

4. 多言語・多文化社会論（社会・文化）

*多言語・多文化化する日本社会・文化を多角的な視点で学びます。

責任者：塩原良和 4月18日より毎週金曜日10時40分～12時10分 113教室

日付	テーマ	講師
4月18日	ガイダンス（授業の狙いと方法）	塩原良和（東京外国語大学准教授）
4月25日	多言語・多文化化する社会(1)外国人労働者と日本の労働市場	鈴木江理子（立教大学兼任講師）
5月2日	マイノリティとマジョリティのはざままで(1)日本人/外国人としての自分	小菅真人（横浜市立大学学生）
5月9日	多言語・多文化化する社会(2)地方・農村における外国人住民	藤田美佳（神奈川大学・法政大学非常勤講師）
5月16日	多言語・多文化化する社会(3)多言語・多文化化する家庭	竹下修子（中京女子大学准教授）
5月23日	多言語・多文化化する社会(4)ジェンダーと多文化社会	藤岡美恵子（IMADR/法政大学非常勤講師）
5月30日	中間まとめ（ワークショップ）	塩原良和
6月6日	マジョリティを相対化する(1)日本社会の見えない「多文化」	倉石一郎（東京外国語大学准教授）
6月13日	マジョリティを相対化する(2) 沖縄・小笠原諸島と日本	石原 俊（千葉大学助教）
6月20日	マジョリティを相対化する(3)多文化主義	塩原良和
6月27日	多言語・多文化化する社会(5)都市と多言語・多文化社会	五十嵐泰正（筑波大学講師）
7月4日	マイノリティとマジョリティのはざままで(2)在日コリアンの文化とアイデンティティ	朴一（大阪市立大学教授）
7月11日	講義のまとめ（ワークショップ）	塩原良和

※各講義のテーマ・講師は変更される場合があります。当センターウェブサイトをご確認ください。

<お問い合わせ先>

東京外国語大学 多文化・多言語教育研究センター

〒183-8534

東京都府中市朝日町3-11-1

東京外国語大学 研究講義棟319号室

TEL: 042-330-5441

FAX: 042-330-5448

Email: tc@tufs.ac.jp

URL: <http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/>